

岡山県立南部高等技術専門校 修了生 活躍事例

(ハロートレーニング 機械加工科編その3)

～商業科卒業で不安でしたが安心して取り組みます～

興味や感心があればぜひ見学を！

※お問い合わせは裏面です

見学したら『やってみたい』

と思いました。

- ▶訓練機関 岡山県立南部高等技術専門校
- ▶訓練科名 機械加工科 (当時：精密機械科)
- ▶修了生名 児島 聖夜さん (平成30年度修了)
倉敷翠松高校 (商業科) 卒業
- ▶事業所名 有限会社 中山鉄工所



(写真：機械操作をする児島さん)

●児島さんの声

◇現在のお仕事の内容は？

機械加工科(当時：精密機械科)訓練を受講して、2019年4月に採用されました。当社は、1938年、戦闘機用エンジン部品の金型製作から事業を始めました。現在、自動車部品の金型を設計から製作まで一貫して行うとともに、医療器具、航空機等、新たな分野へチャレンジしており、私は、機械加工をする班で製造、治具の製作などの仕事をしています。

◇入校したきっかけは？

高校在学中、南部高等技術専門校のオープンスクールに参加し、工作機械を使ったものづくりを実際にやってみたいと思ったからです。

◇機械加工科(当時：精密機械科)で学んで特に役に立っていることは？

専門校のカリキュラムは実習のウエイトが高く、実際に工作機械を取り扱う時間が多くありました。中でもNC工作機械実習では、図面を元に加工手順やプログラムを考え製作していく実践的な経験が役に立っています。

◇会社の魅力や今後の目標は？

当社は、一品ものや試作品の製作を行っており、依頼どおりの製品が完成した時はとても達成感が得られます。入社してまだ2年ですが、さまざまな技術・技能を吸収し、製作品を全て一人で作ることを目標にしています。

◇これから入校するかたへ

私は商業科から機械加工科(当時:精密機械科)へ入校したのですが、先生からの丁寧な指導のおかげで、私でもついていけました。また実習時間も多くより実践的な内容なので、安心して取り組みました。

●上司の方の声

代表取締役社長 中山さん



(左から、中山社長、児島さん、福武さん)
(H30 卒) (H27 卒)

◇児島さんの仕事ぶりはいかがですか？

明るいです。社内のムードメーカーと言えるほどその笑顔に魅力があります。

「自分で最初から最後まで全部やれるよう

になりたい!」と意欲的に学んでくれます。社内の無人運転化に積極的に参加し、ワイヤーカット機で「8時間無人化運転プロジェクト!」を取り組んでくれました。

◇ものづくり分野への就職を検討している方にメッセージをお願いします。

モノを作るといいう仕事には想像力を働かせて頭の中で作り出し、それを現実の世界で形にするという2つの側面があります。どちらも人間しかできない高度な能力を必要とする仕事です。身に付けるのは大変ですが、自分が思い描いたモノが形になる事の楽しさ、面白さは想像以上です。ぜひ一緒にモノづくりしましょう。

▲会社情報▲

有限会社 中山鉄工所

所在地: 倉敷市児島小川1丁目5-12

事業内容: 各種金型、特殊材料部品の加工、3Dを用いたリバースエンジニアリング

・「見学希望!」の方、ご連絡ください。

岡山県立南部高等技術専門学校

TEL 086-424-3311

Fax 086-424-3344

〒710-0038 倉敷市新田3241

<http://www.pref.okayama.jp/soshiki/199/>

【アクセス】

JR倉敷駅前「下電バス」

6番乗り場から、JR児島駅方面行き

八軒屋北(約15分)で下車、徒歩3分

